



2018年9月2号 裏面には撮りたい食事一覧が

骨粗しょう症の予防・治療 かのう内科クリニックで

骨粗鬆症は早期治療が重要です！

骨粗鬆症・症状は？

女性ホルモンの低下や加齢によって引き起こされることが多い疾患です。

健康な骨の維持には骨の形成や吸収といったバランスが鍵となります。

加齢に伴うビタミンDや副甲状腺ホルモンのはたらきの変化により骨代謝のバランスが崩れていきます。

さらに女性の場合、閉経や加齢により、骨の分解を抑制するエストロゲンというホルモンの分泌が急速に低下します。その結果、骨の形成が吸収に追いつかなくなり、より骨を壊す方向へと傾いてしまいます。

自覚症状がほとんどありません。一番問題となるのは、転倒やくしゃみなどのわずかな衝撃でも骨折しやすくなることです。

症状・検査と治療法

当院では、骨密度測定の検査には、X線を使って骨量を測定しています。

骨粗しょう症では薬剤治療が中心となりますが、食事や運動といった生活習慣の改善も重要です。

骨粗しょう症の治療に用いられる薬剤は、骨吸収を少なくする薬(骨吸収抑制薬)、骨形成を助ける薬(骨形成促進薬)、カルシウムの吸収量を増やす薬(骨・カルシウム代謝調整薬)の3種類に大別されます。

かのう内科クリニックでは、患者様に合った治療をしております。お気軽にご相談ください。

お気軽に相談してください



かのう内科クリニック

箕面市牧落3-14-19

072-737-6555

AM9時から12時

PM16時から18時半

水曜午後・土曜午後・日祝日休診



日本医師会認定産業医 日本内視鏡学会専門医

日本内科学会認定医・日本糖尿病協会療養指導医

